

# 普及現地情報

発信年月日:令和7年(2025年)1月30日  
所属名:甲賀農産普及課  
番号:C24020  
発信者名:元廣



## ユーカリを軸とした花き産地の発展に向けて

甲賀地域では5年前から推進してきたユーカリを軸に他の花木・枝物にも品目を広げ新たな花き産地の育成を目指しています。生産者を対象とした花木・枝物活用勉強会や甲賀地域の花木・枝物研究会の活動実質化に向けた検討会を開催し、産地発展に向けた取組を進めました。

R6年時点の甲賀のユーカリ栽培面積は約2.7ha、約5万7千本を大阪の花き卸売市場へ出荷しています。競合他県産地が増える中、市場単価は1本あたり平均58円(R4)から40円(R5)へと低下し、今後産地として継続し発展するためにはユーカリの品質向上による差別化と品目の多様化が急務です。そこで、生産者の品質に対する意識向上と花木・枝物類に対する理解促進を図るため、1月14日に勉強会を開催しました。勉強会では、市場の更に先の実需者であるフラワーデザイナーを講師に招き季節ごとに求める花木・枝物を紹介してもらい、ユーカリを使ったアレンジメント製作講習をしてもらいました。生産者には消費者の立場に立ち花材の使われ方を身をもって知ってもらう機会となりました。

1月24日にはJAを事務局とする甲賀地域花木・枝物研究会への参加を希望する生産者を集め活動内容検討会を開催し、40～70代の7名が出席されました。冒頭で当課から他産地の事例紹介と併せ甲賀地域の新たな花き生産の目指す姿を提案し、研究会の設立趣旨への賛同を問いました。60～70代の生産者からは規模の大きい話と戸惑う声がありましたが、40代の生産者から前向きな意見が聞かれ、最終的に全員から賛同を得られました。当面はユーカリを中心に互いの情報交換や視察、共同による播種・育苗を行い、新規品目の実証栽培にも取り組んでいくことで合意しました。今後は研究会活動の支援を通し他地域との連携や技術実証を積み重ね産地発展につなげたいと考えています。



生産者向けユーカリの使い方講習



研究会始動に向け活動内容検討会を開催